

日本心臓病学会 若手研究者立案による臨床研究サポート事業 募集要項

これまで学会主導の臨床研究は、トップダウンで行われることが多かったのに対して、日本心臓病学会では、若手研究者の立案による臨床研究を「学会の臨床研究」としてサポートする事業を始めます。

介入研究やレジストリー研究、前向きコホート研究、トランスレーショナル研究など研究の形態は問いません。介入研究やレジストリー研究ではなく、小規模であっても、疾患の発症メカニズムや治療の作用メカニズムを検証するような研究、新規の診断方法や治療方法の開発につながるような研究の提案も歓迎します。

2019年12月

一般社団法人 日本心臓病学会
代表理事 萩原誠久
学術委員会委員長 南野 徹

[応募対象者]

50歳以下の日本心臓病学会会員を代表とし、少なくとも2施設の研究分担者（50歳以下の日本心臓病学会会員）を研究体制に含む、多施設共同研究（3施設以上）であることを条件とします。

[研究期間] 原則的には3年間の研究提案を募集します。

[研究経費]

年間500万円（3年間）を想定していますが、一次選考時には予算計画の提示は必要ありません。採択後、研究計画内容や規模によってサポート予算は増減することがあります。

[選考方法]

担当委員会による書類（一次）選考ののち、日本心臓病学会学術集会においてヒアリングによる二次選考を行います。

[その他]

- 採択後、日本心臓病学会が定めたアドバイザーにより研究内容・研究体制・予算内容のブラッシュアップ・変更がなされることがあります。
- 研究開始後は、日本心臓病学会が定めたアドバイザーや理事に進捗を報告いただきます。
- 最終報告は、日本心臓病学会学術集会で行っていただきます。

[応募方法]

指定の書式にもれなく記入しPDFファイルに変換したものを、（一社）日本心臓病学会事務局（E-mail: info@jcc.gr.jp）まで送信して下さい。

[申請締め切り] 2020年1月31日（金）17:00